

サンパティック・カフェ
20周年特別企画

世界中を熱狂させる解放の音楽

函館より到来!!

ひのみ屋ライブ

2019.

11/17 (日)

12:40 開演 (12:10 開場)

吉祥寺 STAR PINE'S CAFE

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-20-16 B1

一般前売 4,000円

ペア券 7,000円

中学生 2,000円

※小学生以下ドリンク代700円のみ

*ワンドリンク付き

※当日券 各500円増

*店内でお食事もお注文いただけます



©五味明憲

ゲスト出演:

畑奉枝(トイピアノ) 小川耕笹(人形遣い)

[主催] サンパティック・カフェ 〒359-0042 埼玉県所沢市並木7-1-13-102

[問い合わせ先] TEL: 04-2937-6660 FAX: 04-2937-6661 E-mail: sympa.cafe@gmail.com

090-3805-7883 (藤崎)

ディック・カフェ 20周年によせて

月に創立20周年を迎えたサンパティック・カフェ。“居心地のいいカフェ”という社名のように、
して豊かに生きられる社会であるようお願い、現場の息吹が伝わるような出版をめざしてきました。
記念して、北海道を拠点に活動しているトラベリングバンド『ひのき屋』を迎え、
0周年、15周年と節目ごとに楽しんできた、生きるエネルギーを音楽で伝えてくれる『ひのき屋ライブ』を開催します。
ルチピアニスト畑奉枝氏の不完全な魅力を伝えるトイピアノ演奏、人形遣い小川耕作氏によるパフォーマンスと、
ンパーで生きいきとした躍動感溢れるライブをお届けします。ぜひお越しください。



【ひのき屋】プロフィール



1998年、大学時代に出会ったメンバーが函館で結成。

お祭りの舞台演出でおとなと子どものころをわしづかみにするバンド。たいこ、ギター、篠笛、鍵盤ハーモニカ、ウッドベースに加え、海外で手に入れた楽器や手づくりの小物楽器などから繰り出されるインスト曲やノリのよい唄ものなど多彩なオリジナル曲で魅力いっぱいライブが真骨頂。最近では世界各地のフォークダンス曲にも取り組み、会場が一体となって踊るなどお祭り感にますますみがかかっている。フランス、クロアチア、ブラジル、ギリシャなど海外公演も多数。地元函館では「はこだて国際民俗芸術祭」を発案企画して、北海道新聞「北のみらい奨励賞」を受賞した。ライブ音源を多数収録した最新アルバム「コーヒー豆とこいのぼり」が好評発売中。監修本『プラタナスの樹』（原子禅著・中西出版）では結成エピソードや海外ツアーのこぼれ話などが写真とともに多数掲載されている。

Members



直人
NAOTO SOGA
鍵盤ハーモニカ

年4月6日生まれ。奈良市出身。北海道教育大学函館校・同大学院で、やお祭り探訪を行う「人間学研究会」を上げた。ひのき屋結成出っぺ。2004年かこだて観光大使。はこ際民俗芸術祭では芸を担当。



しまだめぐみ
MEGUMI SHIMADA
たいこ、うた

京都府木津川市出身。1998年ひのき屋に加入。北海道教育大学函館校人間科学コース卒業。大学時代は日本各地の芸能やお祭りを探訪。東日本・東北の郷土芸能やワールドミュージックの知識、海外芸術祭の体験を生かし、ひのき屋の演奏の中核を担う。



雨宮牧子
MAKIKO AMEMIYA
パーカッション

北海道岩見沢市出身。北海道教育大学函館校・言語科学コース卒業。1998年ひのき屋に加入。演奏の傍ら、親子向け舞台「わいわいファミリー音楽祭」の制作などに参加。園児・児童にたいこの楽しさを伝えるワークショップも精力的に行っている。学童保育「ひのてん」の中心的役割も担う。



ワタナベヒロシ
HIROSHI WATANABE
ギター、ボーカル

北海道八雲町出身。函館大学在学中、奥尻島津波の際に泉谷しげるが行なった「奥尻救済フォークゲリラ」に感銘を受け、自らも街頭に立って歌い始めた。その後インディーズCD『どーも』の制作や、フォークイベント「唄市場」をプロデュース。ギター手に旅に出た佐渡島でひのき屋メンバーと出会い、1998年に加入。



本多貴幸
TAKAYUKI HONDA
ウッドベース

埼玉県秩父市出身。高校時代にひのき屋ライブの手伝いをしたことがきっかけで函館に移住。長い下積み生活を経て2017年4月、ひのき屋に正式メンバーとして加入。

Guest



畑 奉枝 (Tomoe Hata)
トイピアノ & ピアノ

武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。音楽事務所から独立後、2008年7月 (sound office 音旅舎) を設立。ピアノ&トイピアノを駆使した演奏活動や、オリジナルの舞台作品のプロデュース、作詞作曲アレンジ等手がける。2013年トイピアノCD《ヒカリノオト》を発売。2018年絵本『いつかの涙を光にかえて』を出版。



小川 耕作 (Kousaku Ogawa)
人形遣い

「ガイ氏即興人形劇場」「劇団人形の家」「プレヒトの会」「銀猫商会」を経て、幾つかの人形劇ユニットを結成。その後フリーとなり、多劇団、歌舞伎、オペラ、テレビCMやPVなど国内外で人形操演を展開中。2009年6月、チェコ開催【マデジスカ・プロによる子どものための人形劇フェスティバル】にて、作品グランプリと個人演技賞を受賞。